Monster TV 3 Lite

モンスターティーブイ

ユーザーズガイド

SK-MOTV3L
Version1.0

SKNET

ユーザーズガイド目次

ご注意

1．本製品および本書はエスケイネット株式会社の著作物です。
本製品および本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2．本製品および本書の内容は改善のため予告なく変更する場合があります。
3．本製品を運用した結果の他への影響に関して、弊社では一切の責任を負いかねますので御了承の上ご使用ください。
4．本製品は「外国為替および外国貿易法」に基づき日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5．本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込まれて使用されるように意図されていません。
これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障などにより、人身事故、 火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災炎症対策設計、誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6．本製品は日本国内仕様です。
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関して日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりませんのであらかじめご了承ください。
7．お客様は本製品、またはその使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
8．テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。
これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
9．弊社はお客様が上記に記載されている諸条件のいずれかに違反された場合、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
10.本製品のハードウェア、ソフトウェアを解析および変更することを禁じます。
11.本製品および本書の内容について、不備やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

はじめに

このたびは、MonsterTV3 Liteをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本商品は最新のビデオ技術を駆使して開発した商品です。
多彩な機能が盛り込まれていますので、充実したパソコン環境を作ることができます。
製品をご使用になるにあたり、本書に従って正しくセットアップを行ってください。

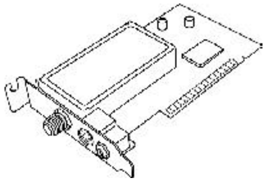
MonsterTV3 Liteの機能と特徴

■720x480ドット・フルモーションキャプチャ
■キャプチャ中のフルモーション/フルスクリーン表示
■表示画面を自由に変更可能
■Sビデオ・コンポジットビデオからの外部入力可能
■タイムシフト再生
■録画ファイルサイズの自動設定機能
■MPEG1.2.4フォーマットビデオキャプチャ
■日本仕様テレビチューナ搭載NTSC/CATVフルレンジ63ch/地上波対応
■音声ステレオ2ヶ国語対応
■録画スケジュール予約機能
■ iEPG予約録画機能対応
■留守録機能搭載
■高画質静止画キャプチャ（三次元Y/C分離補正アルゴリズム）
■立体音響効果機能搭載
■ロープロファイル対応(ロープロファイル用PCIブランケット付属)

パッケージ内容物の確認

お買い上げいただいた製品パッケージ内に、下記のものが含まれていることをご確認ください。
製品には万全を期しておりますが、万一欠品などお気づきの点がありましたらお手数ですが、お買い上げいただいた販売店もしくは弊社サポートセンターまでご連絡ください。

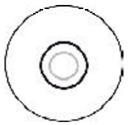
MonsterTV3 Lite本体



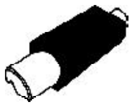
ロープロファイル用PCIブラケット



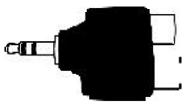
デバイスドライバ/アプリケーション添付ソフトCD-ROM



Sビデオコネクタ変換アダプタ



RCA L/Rコネクタ変換アダプタ



ユーザー登録はがき/保証書

セットアップガイド

シリアルナンバーシール2枚

ユーザー登録はがきと保証書に添付し、ユーザー登録はがきを弊社までご返送下さい。保証書は大切に保管して下さい。

動作環境

CPU

Intel Pentium II /Pentium III /Pentium4/Celeron
AMD Athlon/Athlon XP/Duron

※テレビ/ ビデオオーバーレイ表示
Intel Pentium II 300MHz と同等、またはそれ以上のCPU

※ MPEG2 4Mbps VBR 480 ×480 ドットキャプチャ
Intel Pentium III 500MHz と同等、またはそれ以上のCPU

※ MPEG4 750kbps CBR 320 ×240 ドットキャプチャ
Intel Pentium4 1.5GHz と同等、またはそれ以上のCPU

※上記すべての環境で動作を保証するものではありません。

ハードウェア

- メインメモリ128MB以上
- 16ビットカラー以上が表示可能なAGP接続のビデオカード
- WDMドライバを使用したサウンドカード
- CD-ROMドライブ（※アプリケーションインストール時）
- UltraDMA66/100以上のハードディスクドライブ
- 空きPCIスロット（※バージョン2.1以降）
- 空きIRQ(※他のデバイスと共有すると正常に動作しない場合があります)
- Windows2000/XP
- DirectX 9.0以上必須（※付属CD-ROMに同封）

※上記すべての環境で動作を保障するものではありません。

セットアップ

製品を下記の14ステップでセットアップします

ステップ　1　　IRQの確認
ステップ　2　　製品の設置
ステップ　3　　各種配線
ステップ　4　　DirectXのバージョン確認方法
ステップ　5　　DirectXのインストール
ステップ　6　　ドライバのインストール
ステップ　7　　ドライバの確認
ステップ　8　　DMAの確認
ステップ　9　　サウンドの確認
ステップ 10　　アプリケーションのインストール

ステップ1 IRQの確認

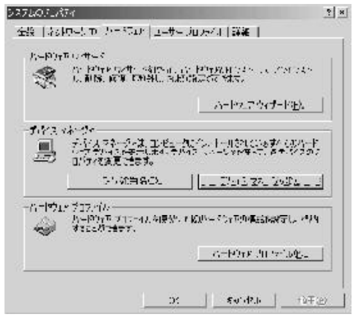
MonsterTV3 Liteをご使用いただくには、空きIRQ（割り込み）が1つ必要です。以下の手順でIRQを確認してください。

Windows 2000の場合

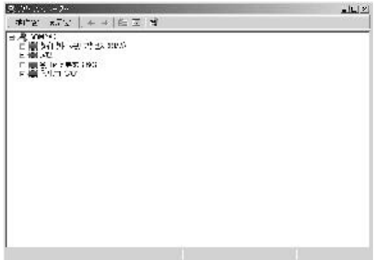
1.　[スタート]→[設定]→[コントロール パネル]→[システム]をダブルクリックします。



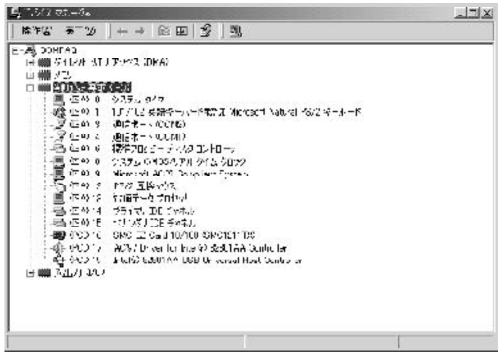
2.　[ハードウェア]タブ→[デバイス マネージャ]→をクリックします。



3．[表示]のプルダウンメニューから、「リソース(種類別)」を選択します。



4．「割り込み要求(IRQ)」の項目の左にある「+」マークをクリックし、使用されているIRQを表示します。



5．00～15までの番号で、空いている番号（表示されていない番号）があることを確認してください。

⚠ ・00～15までのIRQがすべて使用されていると、MonsterTV3 Liteが正常に動作しない場合があります。

・使用していないデバイスを取り外すか無効にするなど、IRQの空きを作ってください。お使いのパソコンによってはBIOSで設定できる場合もあります。

・デバイスの取り外しや設定方法については、お使いのパソコン、またはマザーボードなどの取り扱い説明書をご覧ください。

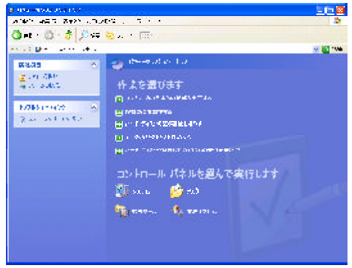
・弊社webサイト「サポート」ページにもIRQに関する項目があります。こちらも参照してください。

Windows XPの場合

1．[スタート]→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



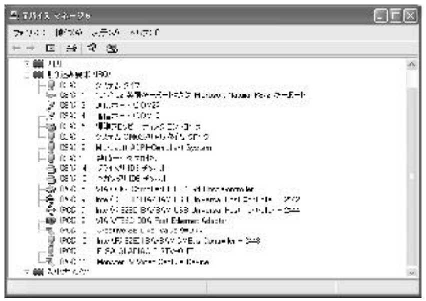
→



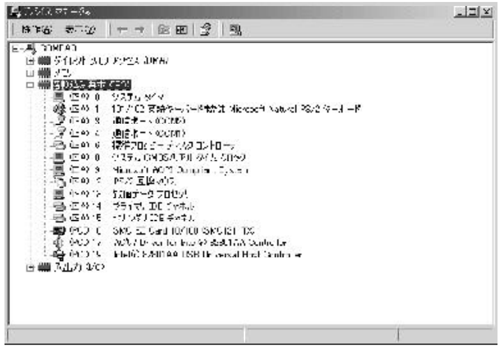
2．[システム]→[ハードウェア]タブ→[デバイス　マネージャ]をクリックします。



3．[表示]のプルダウンメニューから、「リソース(種類別)」を選択します。



4.「割り込み要求(IRQ)」の項目の左にある「+」マークをクリックし、使用されているIRQを表示します。



5. 00～15までの番号で、空いている番号（表示されていない番号）があることを確認してください。

・00～15までのIRQがすべて使用されていると、MonsterTV3 Liteが正常に動作しない場合があります。

・使用していないデバイスを取り外すか無効にするなど、IRQの空きを作ってください。お使いのパソコンによってはBIOSで設定できる場合もあります。

・デバイスの取り外しや設定方法については、お使いのパソコン、またはマザーボードなどの取り扱い説明書をご覧ください。

・弊社webサイト「サポート」ページにもIRQに関する項目があります。こちらも参照してください

ステップ2 MonsterTV3 Liteの設置

お使いのパソコンのPCIスロットにMonsterTV3 Lite本体を取り付けます。ロープロファイルのパソコンでご使用する場合には付属のロープロファイル用PCIブラケットに交換してください。
パソコン本体のカバーの取り外しなどの手順は、お使いのパソコン、またはパソコンケースに付属している取り扱い説明書を参照してください。

・本製品は精密機器です。
強い衝撃や微弱な静電気で致命的なダメージを受ける恐れがあります。

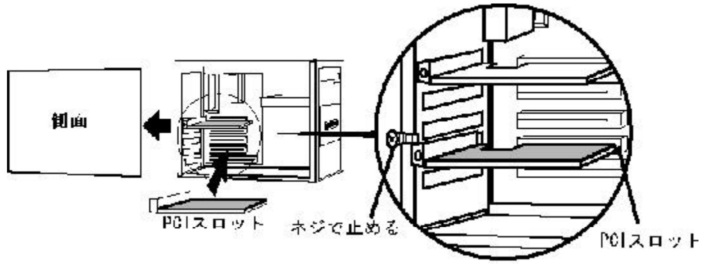
・作業前はできるだけ梱包されていた静電防止用の袋から出さないようにしてください。

・作業の前にパソコン本体の電源ユニットなど、未塗装部分に触れて身体の静電気を逃してください。

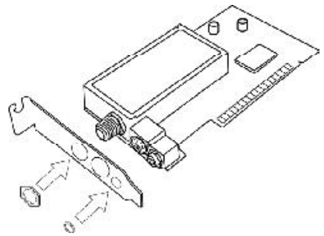
1. Windowsを終了し、パソコンの電源をオフにします。

2. パソコンの電源ケーブルを取りはずします。

3. パソコンのカバーをはずし、MonsterTV3 Lite本体をPCIスロットに挿入します。



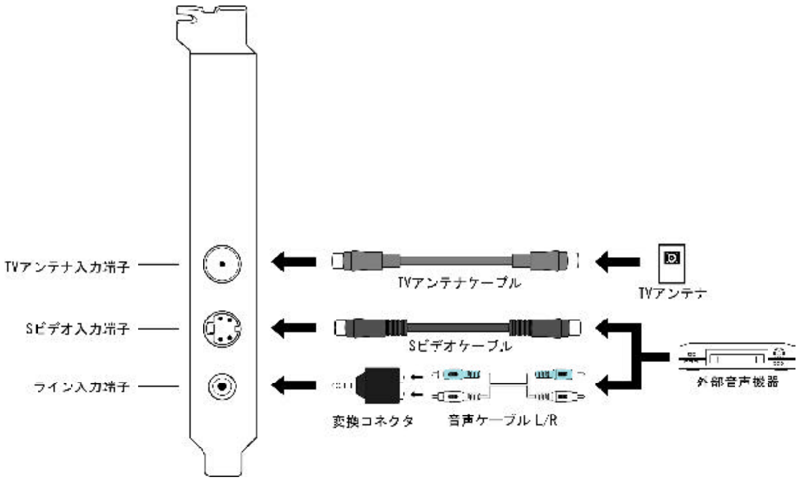
※ロープロファイルパソコンの場合、付属のロープロファイル用PCIブラケットに交換して挿入します。
※付属のナットを使ってTVアンテナ入力端子、ライン入力端子にロープロファイル用PCIブラケットを固定します。



4. PCIスロットに挿入したMonsterTV3 Liteをスロットに固定し、パソコンのカバーを取り付けます。

ステップ 3 各種配線

下記を参照してMonsterTV3 Liteの各種ケーブルを接続します。
テレビアンテナを接続するケーブル、および外部装置の接続ケーブルは別途ご用意ください。



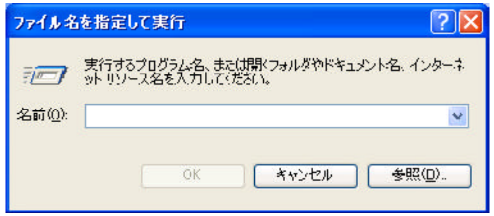
⚠ 外部音声機器側のコンポジットビデオ端子を接続する場合は付属のS ビデオコネクタ変換アダプタを使用し ます。

ステップ 4 DirectXのバージョン確認方法

MonsterTV3 Liteを使用するには、お使いのパソコンにDirectX9.0以降がインストールされている必要があります。
現在インストールされているDirectXのバージョンがわからない場合は、下記の手順でインストールされているDirectXのバージョンを確認してください。

1. パソコンを起動します。

2. [スタート]→[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

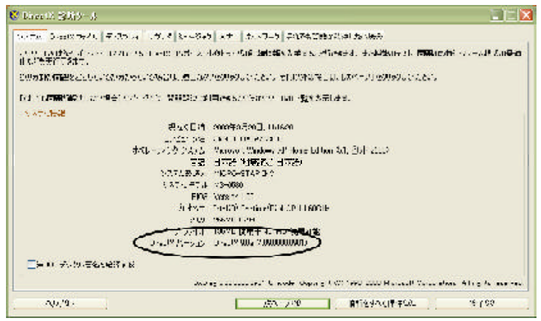


3.「名前（O):」のテキストボックスに以下のようにキーボードから入力します。

dxdiag

4. [OK]をクリックします。

5. 表示される「DirectX 診断ツール」の[システム]タブの「DirectX バージョン:」の項目で現在インストールされている DirectX のバージョンを確認できます。



ステップ 5 DirectXのインストール

お使いのパソコンにDirectX9.0以降がインストールされていない場合は、インストールをする必要があります。マイクロソフトのホームページからダウンロードしていただくか、または付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMからインストールすることもできます。
フォルダ内にはDirectX9.0bセットアッププログラムが用意されています。

付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMからインストール

付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMの[DirectX]→[DirectX9]フォルダに”dxsetup.exe”というインストーラがあります。
クリックするとDirectX9.0bセットアッププログラムが起動し、DirectXをインストールすることができます。



また、お使いのビデオドライバがDirectX9.0以降に対応しているか確認し、必要な場合はビデオドライバをアップデートしてください。

ビデオドライバに関してはお使いのビデオカード、またはパソコンの販売元にお問合せください。

ステップ 6 ドライバのインストール

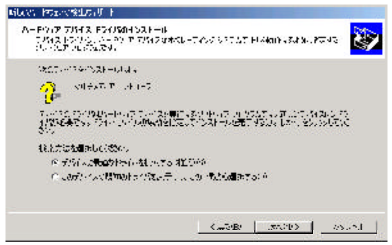
お使いのパソコンにMonsterTV3 Liteのドライバをインストールします。
MonsterTV3 Liteの取り付け後、Windowsを起動すると自動的に新しいデバイスを認識します。
各OSごとの手順に従って、ドライバをインストールしてください。

Windows 2000の場合

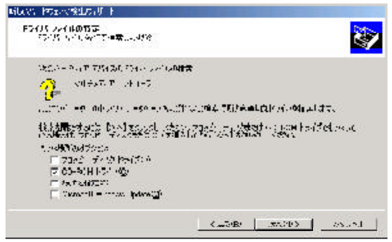
1.「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動するので、付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMをパソコンにセットし、[次へ]をクリックします。



2.「デバイスに最適なドライバを検索する」をチェックし、[次へ]をクリックします。



3.「CD-ROM ドライブ」をチェックし、[次へ]をクリックします。



4．下の画面が表示されるので[次へ]をクリックします。



5．下の画面が表示された場合は[はい]をクリックします。



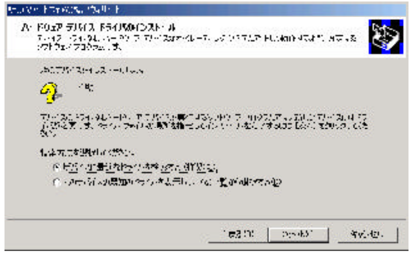
6．下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。



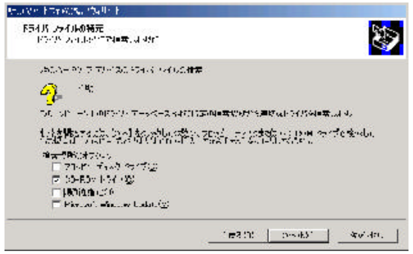
7．次のデバイスが認識されます。[次へ]をクリックします。



8．「デバイスに最適なドライバを検索する」をチェックし、[次へ]をクリックします。



9．「CD-ROM ドライブ」をチェックし、[次へ]をクリックします。



10. 下の画面が表示されるので[次へ]をクリックします。



11. 下の画面が表示された場合は[はい]をクリックします。



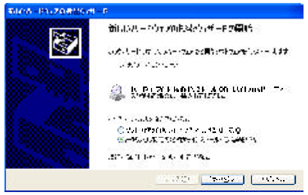
12. 下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。



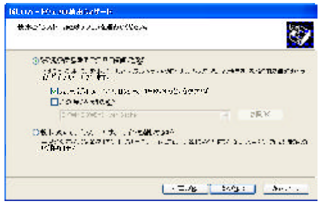
以上でインストール完了です。ステップ 7に進んでください。

Windows XPの場合

1. 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動するので、「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックします。
付属のデバイスドライバ / アプリケーションCD-ROMをパソコンにセットし、[次へ]をクリックします。



2. 「リムーバブル メディア（フロッピー、CD-ROMなど）を検索」をチェックし、[次へ]をクリックします。



3. 下記の画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。



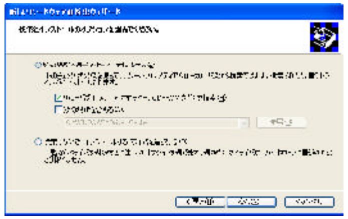
4. 下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。
続けて次のドライバをインストールします。



5．次のデバイスが認識されます。
「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックし、[次へ]をクリックします。



6．「リムーバブル　メディア（フロッピー、CD-ROMなど）を検索」をチェックし、[次へ]をクリックします。



7．　下記の画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。



8．下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。



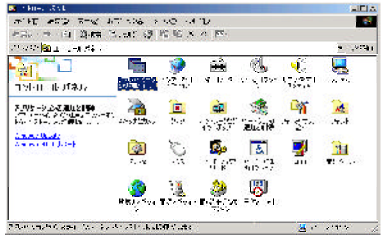
以上でインストール完了です。ステップ　7に進んでください。

ステップ 7 ドライバの確認

MonsterTV3 Liteのドライバが正常にインストールされているか確認します。

Windows 2000の場合

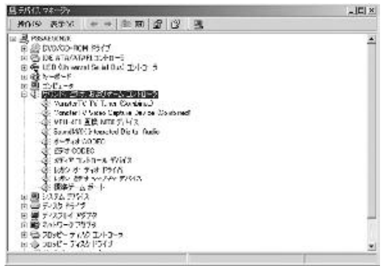
1．[スタート]→[設定]→[コントロール　パネル]→[システム]をクリックします。



2．　[ハードウェア]タブ→[デバイス　マネージャ]をクリックします。



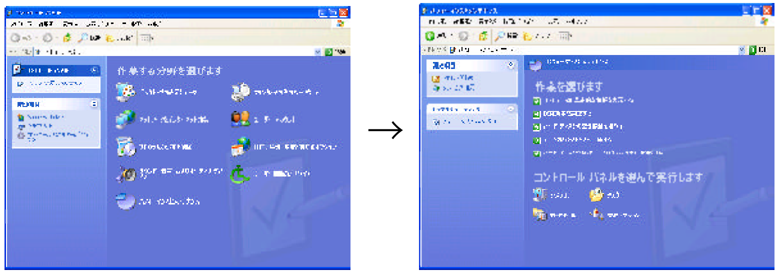
3．[デバイス　マネージャ]の「サウンド、ビデオ、およびゲーム　コントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックし、インストールされているドライバを表示します。



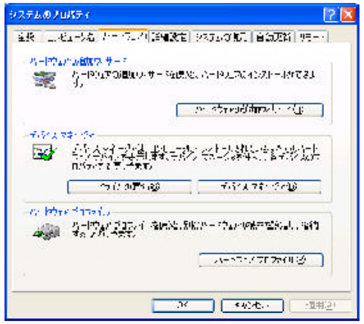
ここに「MonsterTV TV Tuner(Combined)」および「MonsterTV Video Capture Device (Combined)」が表示されていれば、ドライバのインストールは正常に完了しています。

Windows XPの場合

1．[スタート]→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



2．[システム]→[ハードウェア]タブ→[デバイス　マネージャ]をクリックします。



3．[デバイスマネージャ]の「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックし、インストールされているドライバを表示します。



ここに「MonsterTV TV Tuner(Combined)」および「MonsterTV Video Capture Device (Combined)」が表示されていれば、ドライバのインストールは正常に完了しています。

ステップ 8 DMA設定の確認

ハードディスクのDMAの設定を確認します。
DMAの設定がされていないと､キャプチャしたファイルでコマ落ちなどが発生する場合があります。

・お使いのパソコンのハードディスクが DMA転送に対応している必要があります。
下記の手順は一般的な設定方法について説明しています。

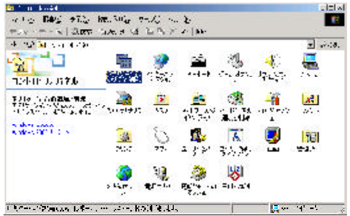
・お使いのパソコンのハードディスクが DMA転送に対応していても、ドライバによっては､以下の手順での確認、設定ができない場合があります。

・デバイスマネージャに表示される名称は、お使いのパソコンの環境によって異なります。

・これらの内容については、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコン、またはハードディスクの販売元にお問合せください。

Windows 2000の場合

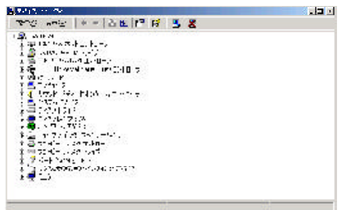
1．[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]をダブルクリックします。



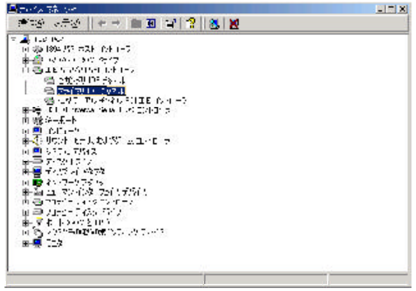
2．[ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]をクリックします。



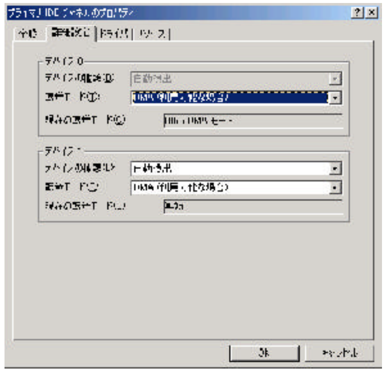
3．「IDE ATA/ATAPI コントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックします。



4.「プライマリ IDE　チャネル」の項目をダブルクリックし、「詳細設定」タブをクリックします。



5.「デバイス　0」の項目の「転送モード」の設定が「DMA（利用可能な場合）」になっていることを確認します。
設定されていない場合は、プルダウンメニューから「DMA（利用可能な場合）」を選択します。
ハードディスクが複数ある場合は、と「デバイス　1」の項目でも同じ設定を行なってください。

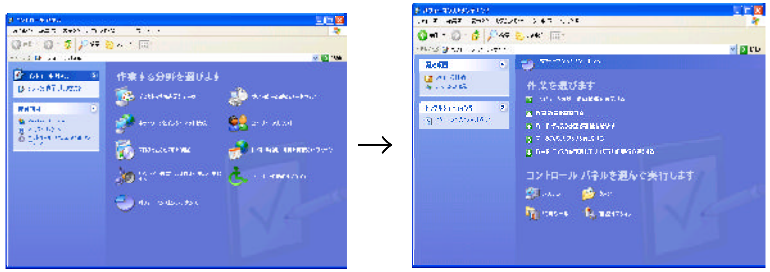


6．必要に応じて、「セカンダリ　IDE　チャネル」も同じ手順で確認します。

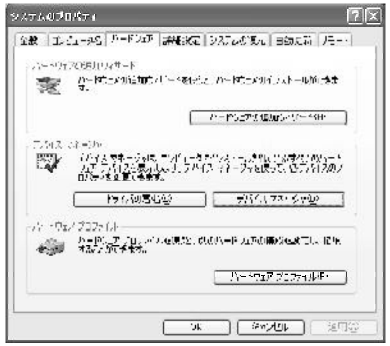
7．指示に従ってWindowsを再起動してください。

Windows XPの場合

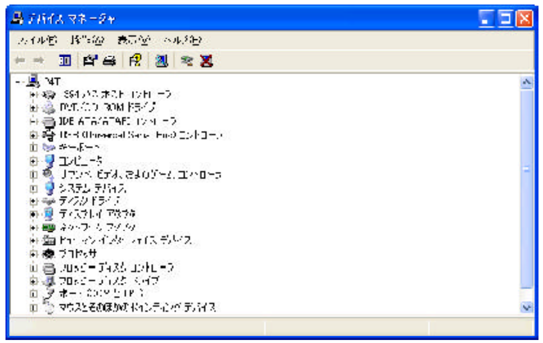
1．［スタート］→［コントロールパネル］→［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックします。



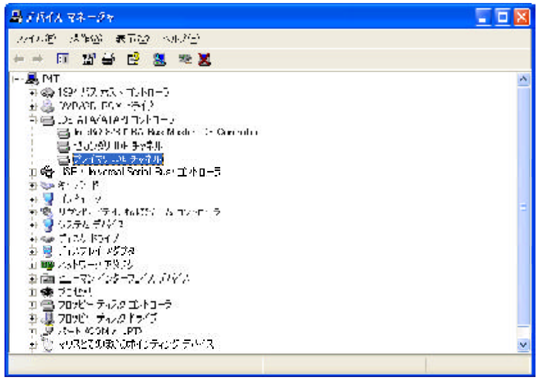
2．［システム］→［ハードウェア］タブ→［デバイスマネージャ］をクリックします。



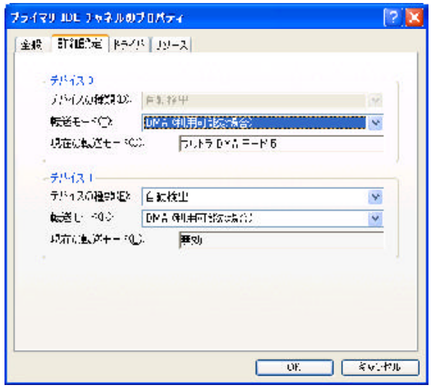
3．［デバイスマネージャ］の「IDE ATA/ATAPI コントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックします。



4.「プライマリ IDE チャネル」の項目をダブルクリックし、「詳細設定」タブをクリックします。



5.「デバイス 0」の項目の「転送モード」の設定が「DMA（利用可能な場合)」になっていることを確認します。
設定されていない場合は、プルダウンメニューから「DMA（利用可能な場合)」を選択します。
ハードディスクが複数ある場合は、と「デバイス 1」の項目でも同じ設定を行ってください。



6. 必要に応じて、「セカンダリ IDE チャネル」も同じ手順で確認します。

7. 指示に従って windows を起動して下さい。

ステップ 9 サウンド設定の確認

MonsterTV3　Liteが音声の録音を行う為のサウンドデバイスの設定を確認します。

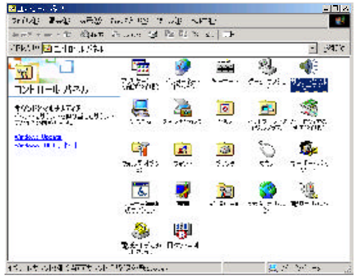
・下記の手順は一般的な設定方法について説明されています。
　お使いのパソコンのサウンドデバイスやドライバによっては、以下の手順での確認、設定が出来ない場合があります。

・デバイスマネージャに表示される名称は、お使いのパソコンのサウンドデバイスやドライバによって異なります。

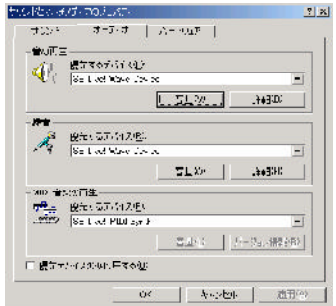
・これらの内容については、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコン、またはハードディスクの販売元にお問い合わせください。

Windows 2000の場合

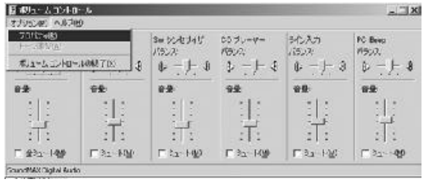
1. [スタート]→[設定]→[コントロール　パネル]→[サウンドとマルチメディア]をダブルクリックします。



2. [オーディオ]タブをクリックし、「音の再生」の項目の[音量]をクリックします。



3．ボリュームコントロールの画面が表示されるので､[オプション]→[プロパティ]をクリックします。



4．「表示するコントロール」のリストから「WAVE」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

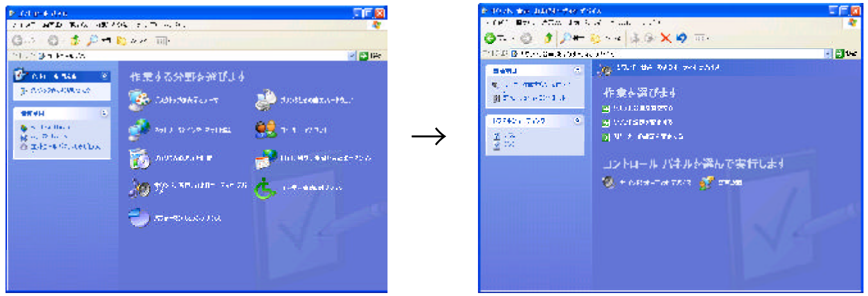


5．[OK]をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「WAVE」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。



Windows XPの場合

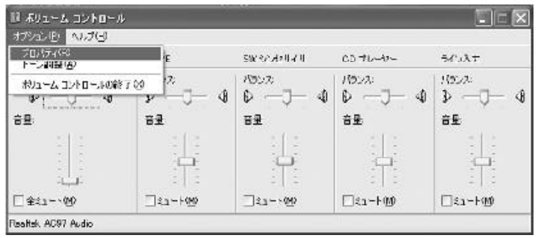
1．[スタート]→[コントロールパネル]→[サウンド、音声、およびオーディオ デバイス]をクリックします。



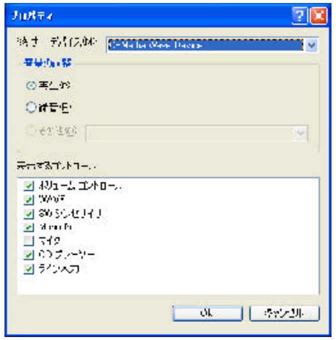
2．[サウンドとオーディオデバイス]→[オーディオ]タブをクリックし、「音の再生」の項目の[音量]をクリックします。



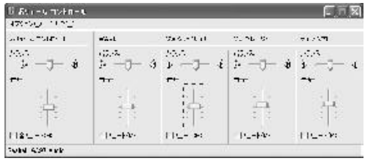
3．ボリュームコントロールの画面が表示されるので､[オプション]→[プロパティ]をクリックします。



4.「表示するコントロール」のリストから「WAVE」ラジオボックスがチェックされていることを確認してください。
チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



5. [OK]をクリックしてボリュームコントロール画面に戻り「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。
チェックされている場合は、このチェックをはずします。



ステップ10 アプリケーションのインストール

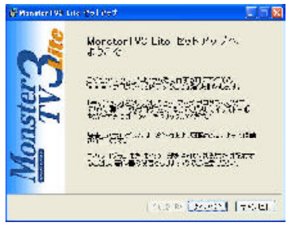
MonsterTV3 Liteのアプリケーションをインストールします。
以下の手順に従って、アプリケーションをインストールしてください。

・アプリケーションをインストールする前に、現在実行している他のアプリケーションをすべて終了させてください。

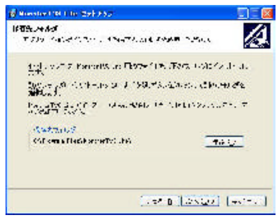
1. デバイスドライバ / アプリケーション CD-ROM の中にある "MonsterTV3L_setup.exe" をダブルクリックします。



2. 下の画面が表示されますので、[次へ] をクリックします。



3. アプリケーションをインストールするフォルダを指定します。



「宛先フォルダ」にインストール先に指定されているフォルダが表示されますので、インストール先を変更する場合は[参照] をクリックして、インストールするフォルダを指定し、[次へ]をクリックします。

インストール先に指定されているフォルダの名前が全角文字を使用している場合、アプリケーションが起動できなくなりますので、使用しないでください。

4．下の画面が表示されるので[次へ]をクリックします。



5．下の画面が表示されるので[終了]をクリックします。



6．再起動を要求された場合、画面の指示に従ってWindowsを再起動してください。

テレビを見るための設定をしよう

MonsterTV3 Liteアプリケーションでテレビを見るための設定を行います。

作業をする前にMonsterTV3 Liteに、テレビアンテナケーブルを接続してください。

1．MonsterTV3 Liteアプリケーションを起動します。

デスクトップ上の「MonsterTV3 Lite」アイコンをダブルクリックします。



2.入力ソースを設定する。

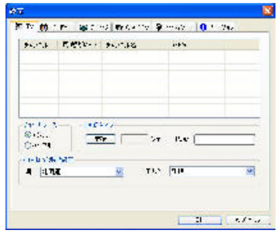
をクリックして[テレビ]にします。

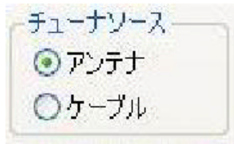
3．をクリックして[テレビ]タブの画面を開きます。

[チューナーソース]から任意のソースを選択します。

通常の地上波アンテナ：アンテナ

ケーブルテレビ　　　：ケーブル





4.[お住まいの場所設定]を設定をする。

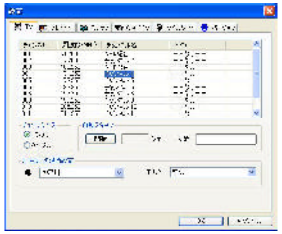
[お住まいの場所設定]の[県]と[エリア]をプルダウンメニューから設定します。



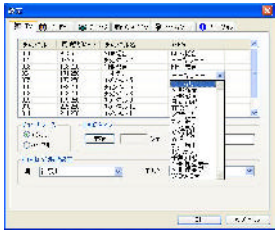
6. [自動スキャン]の「開始」ボタンをクリックします。
自動的に受信できるチャンネルがリストに追加されます。



7. チャンネル名を入力します。
チャンネルリストの「チャンネル名」の項目をダブルクリックすると、
テキストボックスが表示されます。
チャンネル名を直接入力してください。



8. iEPG設定を行います。
チャンネルリストの「iEPG」の項目をダブルクリックすると、チャンネル名のプルダウンメニューが表示されます。
対応する放送局名を選択してください。
※iEPGのチャンネル名が設定されていないと、iEPGを使用して番組を予約することはできません。iEPGからの番組予約をしない場合は設定する必要はありません。



iEPG を使用したカンタン予約録画

インターネット上の番組表から見たい番組名をクリックするだけでカンタンに予約録画設定を行うことができます。
手順についてはP44をご覧ください。

9. 設定終了
テレビを見るための設定は以上で終了です。
[OK]ボタンをクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションの使い方

ご注意

1. 著作権保護された映像は取り込めません。
2. 本製品を使用中は他のアプリケーションを使用しないでください。
3. MonsterTV3 Liteアプリケーション起動中はWindowsXPのユーザーの簡易切り替えを行わないでください。
4. 一般のNTSC信号に合致していないものは取り込み出来ない場合があります。
5. 受信状況によっては十分な画質を得られない場合があります。

MonsterTV3 Liteの機能を利用しよう

1. テレビやビデオを見る

MonsterTV3 Liteアプリケーションを使って、お好きなテレビチャンネルやビデオ（外部入力）からの映像を見ることができます。

テレビを見る

1.　MonsterTV3 Liteアプリケーションを起動します。

デスクトップ上の「MonsterTV3 Lite」アイコンをダブルクリックします。



[スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[MonsterTV3 Lite]-[MonsterTV3 Lite]から起動する事もできます。

MonsterTV3 Liteアプリケーションが起動すると、実際の映像を表示する「プレビューウィンドウ」と、各種設定操作を行う「操作パネル」が表示されます。

●プレビューウィンドウ　●操作パネル





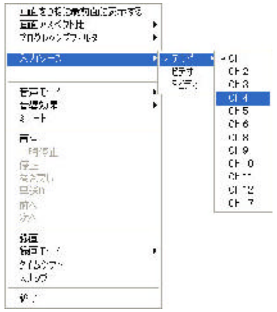
2. 入力ソースを設定します。

をクリックして、[テレビ]にします。

3. テレビのチャンネルを変更します。

テレビのチャンネルを変更するには次の方法があります。

① コントロールパネルのチャンネルボタンをクリックする。
② プレビューウィンドウ上の左側でマウスホイールを回転させる。
③ キーボードの10キーを押す。
④ キーボードの矢印キー[←][→]を押す。
⑤ プレビューウィンドウ上で右クリックし[入力ソース]-[テレビ]から選択する。



マウスのホイールを使ったチャンネルの変更

プレビューウィンドウ上の左側で、ホイールを回転させるとチャンネルをすばやく変更することができます。



上回転:前のチャンネルに切り替えます。

下回転:次のチャンネルに切り替えます。

マウスのホイールを使ったボリュームの変更

プレビューウィンドウ上の右側で,ホイールを回転させるとボリュームを変更することができます。



上回転:音量を上げます。

下回転:音量を下げます。

ビデオを見る

1. ビデオデッキなど外部機器から映像が出力がされていることを確認してください。

2. 入力ソースを設定する。

をクリックして、[Sビデオ]または、[ビデオ]に設定します。

Sビデオ入力	:Sビデオ
コンポジット入力	:ビデオ

2. テレビやビデオを録画する

お気に入りのテレビ番組や今まで撮りためたアナログビデオを録画することができます。

1. 入力ソースを設定する。

をクリックして、任意の設定にしてください。

テレビ / ケーブル　：テレビ
ビデオ入力　：ビデオ
Sビデオ入力　：Sビデオ

プレビューウィンドウ上で右クリックし[入力ソース]から選択することも可能です。

2. 品質を設定する。

をクリックして、キャプチャされる動画ファイルの品質を設定します。

長時間　：MPEG2 2.5Mbps VBR 720 × 480
標準　：MPEG2 5Mbps VBR 720 × 480
高画質　：MPEG2 8Mbps VBR 720 × 480
カスタム：[設定]ボタン→[キャプチャ]タブのカスタム設定で設定された品質でキャプチャされます。

3. 録画を開始する。

をクリックします。

録画されるファイルの保存場所や品質などの詳細設定は、操作パネルの[設定] - [キャプチャ]タブで行います。

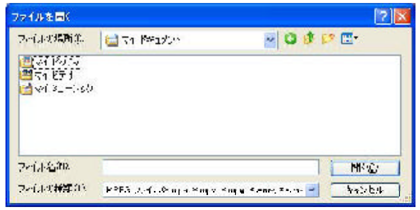
3. 録画したものを見る

録画したファイルをMonsterTV3 Liteアプリケーション上で再生することができます。

1.  をクリックする

2. ファイルを開く

下記画面が表示されます。再生したいファイルを選択し、[開く]をクリックします。



3. 選択されたファイルが再生されます。

4. 予約録画を設定する

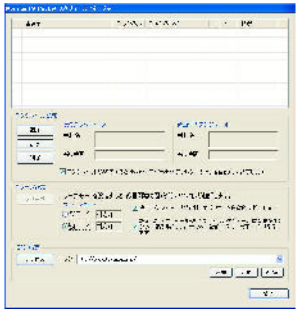
MonsterTV3 Lite スケジュールマネージャを使って番組の予約録画を行うことができます。
MonsterTV3 Liteアプリケーションを起動していなくても、スケジュールマネージャがMonsterTV3 Liteの起動/終了を管理してくれます。
予約録画は20個まで設定できます。

手動で予約をする

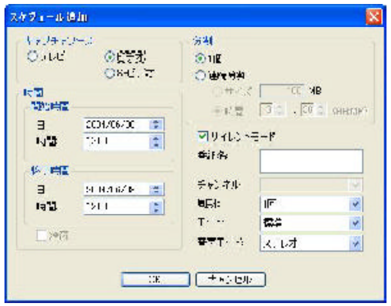
1. タスクバーの「MonsterTV3 Lite スケジュールマネージャ」をクリックし[設定]をクリックします。







2. [スケジュール設定]の[追加]ボタンをクリックし、[スケジュール追加]画面を表示します。



3. 各予約録画設定を行います。

キャプチャソース
録画したい入力ソースのラジオボタンをチェックします。

時間
開始時間　　録画を開始する日時を↑↓ボタンをクリックして設定します。
終了時間　　録画を終了する日時を↑↓ボタンをクリックして設定します。
深夜　　予約録画中に日付変更が起きるような時間設定の場合にチェックします。
※「毎週」「毎日」周期の場合のみ設定可能です。

分割
長時間の連続録画やDVDやCDなどデジタルメディアに保存するために、ファイルサイズを指定することができます。

[1 個]
　この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に録画/録音を終了します。

[連続分割]
　この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に次のファイルを作成し録画/録音を続行します。

サイレントモード
録画時にプレビューウィンドウを表示せず、消音状態で録画を行います。

番組名
番組名を入力します。

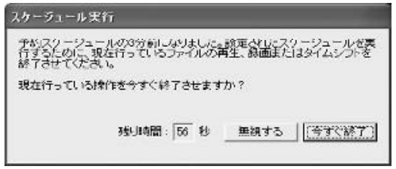
チャンネル
録画したいチャンネルをプルダウンメニューから選択します。

周期
この録画を実行する周期をプルダウンメニューから選択します。
　一回:一回だけ予約録画を実行します。
　毎週:設定した予約を毎週実行します。
　毎日:設定した予約を毎日実行します。

モード
予約で録画される動画ファイルの品質をプルダウンメニューから選択します。

音声モード
[ステレオ][主音声][副音声][主+副]から選択することができます。
各項目を設定して[OK]をクリックすると予約リストに追加されます。

予約開始時間の3分前に再生・録画・タイムシフトなどの操作を行なっていた場合、下の警告メッセージが表示されます。
予約開始時間の直前に、再生・録画・タイムシフトなどの操作を行わないでください。



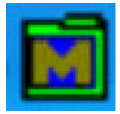
現在の操作を続行する場合は[無視する]を、終了させる場合は[今すぐ終了]をクリックしてください。
どちらもクリックしないで1分間たつとこのウィンドウは自動的に閉じられ、現在の操作が続行されます。
そのまま操作を続けていると、予約録画は実行されません。

iEPGからカンタン予約をしよう

iEPGを利用するとホームページから簡単に番組予約ができます。
あらかじめ[設定]-[TV]タブ-チャンネルリストの「iEPG」の設定が必要です。

1. タスクバーの「MonsterTV3 Lite スケジュールマネージャ」-[設定]をクリックします。





2. [アクセス]ボタンをクリックし、iEPG対応番組表のホームページに接続します。

インターネットに接続できる環境が必要です。
初期設定では「iEPG URL：」の項目にインターネットTVガイド（http://www.tvguide.or.jp）が登録されています。
他のホームページに変更する場合は、「iEPG URL:」の項目にそのページのアドレスを入力してください。
その他、「ON TV JAPAN」(http://www.ontvjapan.com/)をはじめ「テレビ王国」「日刊スポーツ」「gooテレビ番組ナビ」「infoseek TV番組表」などの各iEPGサイトにも対応しています。

3. 表示されたiEPG対応番組表の「iEPG」をクリックします。
4. 表示された設定内容を確認し、必要があれば修正します。
5. [OK]ボタンをクリックします。リストにスケジュールが追加されます。

留守録機能を使う

お使いのパソコンがスリープモードに対応している場合、[スリープ]ボタンをクリックしてパソコンをスリープ状態に移行させることができます。
録画開始時間の5分前になると、自動的にスリープ状態から復帰し、録画を開始します。

スタンバイ / 休止状態をサポートする全ての環境での動作を保証するものではありません。

1. 予約録画を設定します。
2. スリープモードを選択します。
   S3モード ： スタンバイ
   S4モード ： 休止状態



3. [スリープ]ボタンをクリックします。

休止状態の確認

留守録（休止録画）の機能を使うために、休止状態の設定を確認します。
お使いのパソコンが休止状態をサポートしている必要があります。
休止状態のサポートついては、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコンの販売元にお問合せください。

Windows XPの場合

1. [スタート]→[コントロール　パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。




2. [電源オプション]→[休止状態]タブをクリックします。



3. 「休止状態」項目の「休止状態を有効にする」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

WIndows 2000の場合

1.[スタート]→[設定]→[コントロール　パネル]→[電源オプション]をダブルクリックします。



2.[休止状態]タブをクリックします。



3.「休止状態」項目の「休止状態を有効にする」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

テストプログラムについて

このプログラムを使うことでお使いのパソコンが留守録機能に対応しているか確認することができます。使い方は付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM[Ptest]フォルダ内の ”read_me.txt ” をご覧下さい。

5.その他機能

タイムシフトを行う

一時ファイルを作成しながら再生することで、見ているテレビ/ビデオを一時停止、巻戻し、スキップなど自在に操作することができます。

1.入力ソースを設定する。

をクリックして、任意の設定にしてください。

テレビ入力	:テレビ
Sビデオ入力	:Ｓビデオ
コンポジット入力	:ビデオ

2. をクリックする。

3.タイムシフトがスタートします。
ビデオ操作ボタンで再生、一時停止、巻き戻し、スライドバーでのシーンの移動などの操作が可能になります。

プレビューウィンドウ

①フルスクリーン表示
「プレビューウィンドウ」をダブルクリックするとフルスクリーン表示に することができます。プレビューウィンドウを再度ダブルクリックすると標準のウィンドウ表示に戻ります。

②縦横比を自由に変更しながら画面サイズを変更
「プレビューウィンドウ」の左下隅または右下隅をドラッグしたままマウ スカーソルを移動すると縦横比を自由に変更しながら画面サイズを変更できます。

③画面アスペクト比固定
[設定]-[プレビュー]タブ-[画面アスペクト比固定]を有効にしている場合、[4:3]、[16:9]の縦横比を維持しながら画面サイズを変更できます。

操作パネルについて



ステータス表示ウィンドウ
チャンネル表示、時間表示、各種設定などの情報を表示します。

入力ソースボタン

入力ソースを切り替えます。
ボタンをクリックすると以下の順番に切り替ります。
[テレビ]→[ビデオ]→[Sビデオ]
現在の入力ソースはステータス表示ウィンドウに表示されます。

録画モードボタン

ボタンをクリックするたびに、キャプチャされる動画ファイルの品 質を切り替えます。

長時間	：MPEG2 2.5Mbps VBR 720×480 ドット
標準	：MPEG2 5Mbps VBR 720×480 ドット
高画質	：MPEG2 8Mbps VBR 720×480 ドット
カスタム	：[設定]ボタン→[キャプチャ]タブのカスタム設定で設定された品質でキャプチャされます。

設定ボタン

設定ウィンドウを開きます。
MonsterTV3 Liteの各種設定は、この設定ウィンドウから行います。

音声モードボタン

二ヶ国語（音声多重）放送の場合、ボタンをクリックすると音声モードが切り替わります。
現在の音声モードはステータス表示ウィンドウに表示されます。

スナップボタン

静止画をキャプチャします。
[設定]ボタン→[スナップ]タブで設定された画質でキャプチャされます。

全画面ボタン

プレビューウィンドウを全画面表示に切り替えます。プレビューウィンドウをダブルクリックすることでも全画面表示になります。
全画面表示中に画面をダブルクリックすると通常のウィンドウ表示に戻ります。

クローズボタン

MonsterTV3 Liteアプリケーションを終了します。

最小化ボタン

「操作パネルのみ」または「すべて」を最小化することができます。
最小化を行うとタスクバーにアイコンとして登録されるので、再度 操作パネルを表示させる場合には、下記のアイコンをダブルクリックしてください。



スライドバー



タイムシフトや録画したファイルを再生中にドラッグすることで任意のシーンにジャンプすることができます。

タイムシフトボタン

タイムシフトモードに切り替えます。

ファイルを開く / 再生ボタン

録画したファイルを選択し、再生します。

録画ボタン

各入力ソースや設定に応じたフォーマットで録画を行います。

停止ボタン

再生、録画を停止します。

一時停止ボタン

再生を一時停止します。
一時停止時中にクリックすると、再生します。

巻き戻しボタン

このボタンをクリックする毎に、数秒ずつ映像を巻き戻します。

早送りボタン

このボタンをクリックする毎に、数秒ずつ映像を早送りします。

前ボタン

再生している動画ファイルの開始位置まで戻ります。
連続分割で保存されている場合、再生中のファイルの先頭に戻ります。

次ボタン

再生している動画ファイルの終了位置まで進みます。
連続分割で保存されている場合、次のファイルの先頭に進みます。

チャンネルボタン

数字のボタン、矢印のボタンをクリックしてチャンネルを切り替えます。



 前のチャンネルに切り替えます。

 次のチャンネルに切り替えます。

ボリュームコントロールボタン

 音量を上げます。

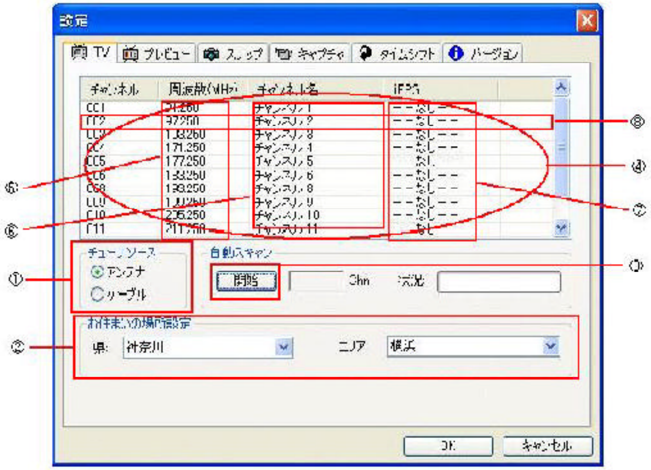
 音量を下げます。

ミュートボタン

 音声を消音します。

7.各種設定について

各設定はすべて操作パネルの設定ボタンから行います。各機能のタブを切り替えて設定してください。



TVタブ

入力ソースが「テレビ」の場合に設定できます。
操作パネルの[入力ソース]ボタンで「テレビ」に切り替えてください。

①MonsterTV　Pocketに接続されているテレビアンテナが通常の地上波アンテナの場合は「チューナソース」の「アンテナ」を、ケーブルテレビをご使用の場合は「ケーブル」のラジオボタンをチェックします。

②「お住まいの場所設定」の「県:」と「エリア:」のプルダウンメニューでお住まいの地域を設定します。

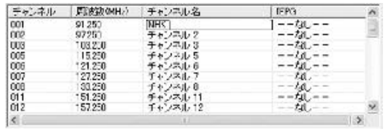
③「自動スキャン」の[開始]ボタンをクリックすると自動スキャンが始まります。

④自動的に受信できるチャンネルがリストに追加されます。

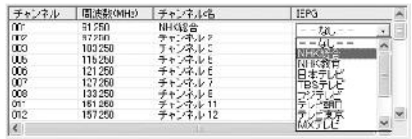
⑤チャンネルリストの「周波数」の項目をダブルクリックすると、下の画面が表示されます。微調整が必要な場合にご使用ください。



⑥チャンネルリストの「チャンネル名」の項目をダブルクリックすると、テキストボックスが表示されます。チャンネル名を直接入力して下さい。



⑦チャンネルリストの「iEPG」の項目をダブルクリックすると、チャンネル名のプルダウンメニューが表示されます。対応する放送局名を選択してください。
※iEPGのチャンネル名が設定されていないとiEPGを使用して番組を予約することはできません。

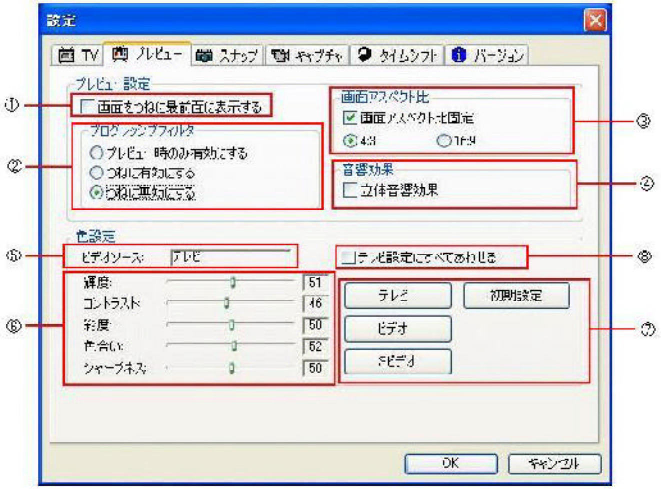


⑧必要のないチャンネルはリスト上で選択してキーボードの「Delete」キーを押して削除することができます。



プレビュータブ

入力ソースが「テレビ」、「ビデオ」、「Sビデオ」の場合に設定できます。表示およびキャプチャ時の画面表示色の設定や、プログレッシブフィルタの設定をします。
表示色の設定は各入力ソース毎にそれぞれ設定することができます。



プレプレビュー設定

①「画面をつねに最前面に表示する」のチェックボックスにチェックすることで、MonsterTV3 Liteのプレビューウィンドウが他のアプリケーションのウィンドウに隠れないようにします。

プログレッシブフィルタ

②地上波などのインターレス方式では偶数フィールドと奇数フィールドを交互に表示するため、動きの速い映像ではジャギーノイズなどが表示されます。しかしプログレッシブフィルタ(DSCaler)を使用することで順次にデータを映し出してひとコマ分の映像を作りだすことができます。そのため走査線の本数が同じでも時間あたりの情報量が2倍になるためちらつきが少なく、密度の高い映像になります。
ただし、その性質上画面が上下にふるえてみえることがあります。
その場合は、プログレッシブフィルタをオフにして使用してください。
本設定は表示の効果であり、録画されるファイルには影響しません。

プレビュー時のみ有効にする:
プレビュー画面表示にのみプログレッシブフィルタを使用します。
CPUリソースを節約するため録画/タイムシフト時にはプログレッシブフィルタを使用しません。

つねに有効にする:
録画/タイムシフト時もプログレッシブフィルタを使用します。

つねに無効にする:
プログレッシブフィルタを一切使いません。

画面アスペクト比

③ 画面の縦横比を固定することができます。設定した縦横比を維持したまま画面サイズを変更することができます。

音響効果

④[立体音響効果]のチェックボックスをチェックすることで、臨場感あふれる立体的な音響効果を得られることができます。
音楽番組やスポーツ番組などで効果的です。

色の設定

各種色設定を調整することができます。この設定は録画ファイルにも反映されます。
色の設定を行う入力ソースを選択します。
それぞれ、[テレビ色設定]、[ビデオ色設定]、[Sビデオ色設定]をクリックすることで 選択できます。

⑤現在選択している入力ソースは、「ビデオソース」の項目に表示されます。

⑥「輝度」、「コントラスト」、「彩度」、「色合い」「シャープネス」のそれぞれの項目のスライドバーをドラッグして調整を行います。

⑦[初期設定]をクリックすることで、すべての入力ソースの設定を初期値にすることができます。

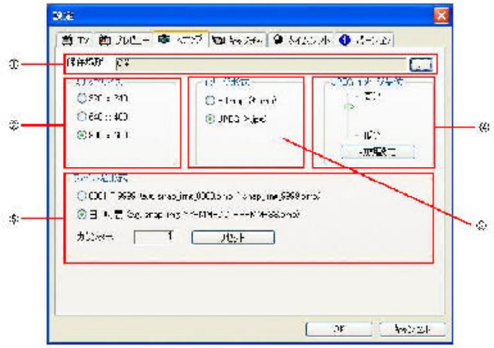
⑧「テレビ設定にすべてあわせる」のチェックボックスにチェックすることで、他のソースの設定をテレビの色の設定に合わせることができます。
この項目にチェックを付けた後チェックをはずしても前の設定には戻りません。

キーボードでも色設定

キーボードの[←]キー、[→]キーでもかんたんに色設定が可能です。

スナップタブ

入力ソースが「テレビ」、「ビデオ」、「Sビデオ」の場合に設定できます。操作パネルの[スナップ]ボタンをクリックした場合にキャプチャされる画像ファイルの設定をします。



保存場所

①画像ファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

スナップサイズ

②画像サイズをラジオボタンにチェックして設定します。

イメージ形式

③保存される画像のファイル形式をBitmapかJPEGに設定することができます。

JPEG イメージ品位

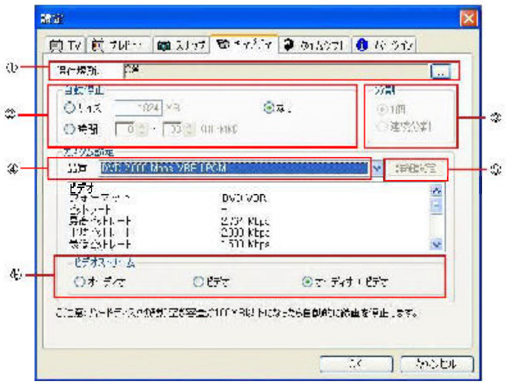
④保存した場合の画像品位をスライドバーで設定します。
[高い]にするほど画像品位は上がりますが、ファイルサイズは大きくなります。[初期設定]をクリックすることで、この設定を初期設定に戻すことができます。

ファイル名形式

⑤画像ファイルに自動的につけられるファイル名を設定します。数字での連番形式か日時のどちらかをラジオボタンをチェックして設定します。 数字での連番形式に設定した場合、「カウンター」にカウントされている番号がファイル名につけられます。[リセット]をクリックすることで、カウントを初期値に戻すことができます。

キャプチャタブ

動画キャプチャの設定をします。



保存場所

①キャプチャされたファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

自動停止

②自動的に録画を停止する条件をラジオボタンで選択します。

サイズ：ファイルサイズの数値をMB単位でテキストボックスに直接入力します。

OS、ファイルシステム、ハードディスクの残り容量など、環境により設定できるファイルサイズに制限があります。

時間：　設定した時間数になると自動的に録画を停止します。時間と分をそれぞれの↑↓ボタンで設定します。

ファイルシステムによるファイルサイズの上限やハードディスクの残り容量などの制限で時間前に録画が停止する場合もあります。

なし：　自動停止を行いません。

ファイルシステムによるファイルサイズの上限やハードディスクの残り容量タイムスタンプの制限により時間前に録画が停止する場合もあります。さらに長時間録画を行いたい場合は[分割]機能を使用して下さい。

分割

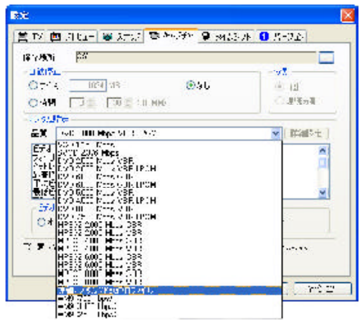
③長時間の連続録画やDVDやCDなどデジタルメディアに保存するために、ファイルサイズを指定することができます。

[1個]　　この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に録画/録音を終了します。

[連続分割]　　この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に次のファイルを作成し録画/録音を続行します。

カスタム設定

品質　　④操作パネルの[録画モード]ボタンで「カスタム」を選択した場合の画像品質（フォーマット）をプルダウンメニューから選択します。



詳細設定

品質プルダウンメニューから詳細カスタムMPEGプロファイルを選択したときのみ設定できます。

⑤上級者向けの詳細な設定変更を行うことができます。詳細品質設定については次ページをご覧下さい。

ビデオストリーム

記録するストリームを選択することができます。

⑥操作パネルの録画モードボタンで「カスタム」を選択した場合キャプチャするデータ種別をラジオボタンで選択します。

オーディオ　　　　：音声部分のみをキャプチャします。

ビデオ　　　　　　：動画部分のみをキャプチャします。

オーディオ＋ビデオ：動画と音声の両方をキャプチャします。

詳細品質設定



フォーマット
録画するファイル形式を「MPEG2」「DVD」から選択できます。

画面サイズ
キャプチャしたいファイルの画面サイズを選択します。

アスペクト比
キャプチャしたいファイルのアスペクト比を選択します。

プログレッシブ出力
インターレース素材で発生するジャギーを取り除いて録画することできます。

ビデオビットレート
設定動画のビットレート/形式を設定することが出来ます。

CBR ： ビットレートの形式をCBR（固定ビットレート）に設定します。映像データ量にかかわらず、一定のビットレートで圧縮する方式です。

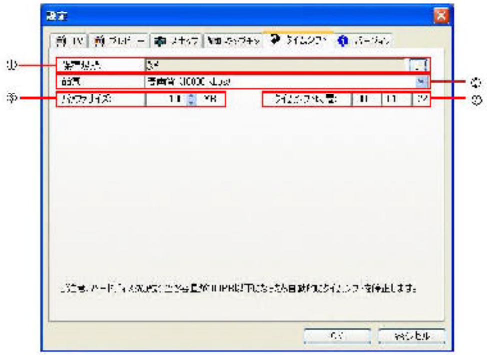
VBR ： ビットレートの形式をVBR（可変ビットレート）に設定します。映像データ量の増減に合わせてビットレートを変化させて圧縮する方式です。

※設定できるビットレートは、選択したフォーマット等により異なります。

オーディオ
オーディオのフォーマット形式、ビットレート等を設定できます。

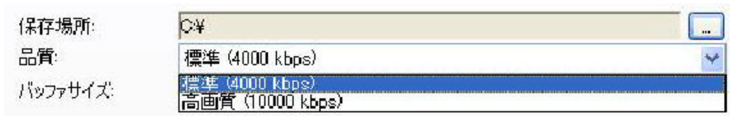
※設定できる形式は、選択したフォーマット等により異なります。

タイムシフトタブ



保存場所
①タイムシフト用の一時ファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

品質
②タイムシフト時の画像品質（フォーマット）をプルダウンメニューから選択します。



設定できるフォーマットは以下の通りです。

標準 ： MPEG2 4Mbps 720×480ピクセル

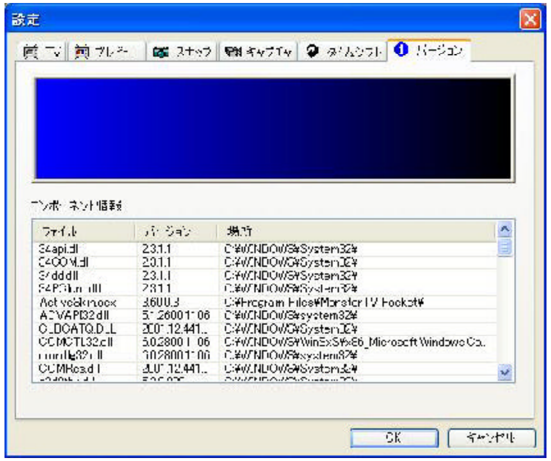
高画質： MPEG2 10Mbps 720×480ピクセル

バッファサイズ
③タイムシフト用の一時ファイルの最大サイズの数値を、[↑][↓]で設定します。

タイムシフト時間
④設定された品質とバッファサイズをもとに、タイムシフト用に録画しておける時間の残りが表示されます。

バージョンタブ

現在インストールされているMonsterTV3 Liteアプリケーションのバージョンを表示します。



※上記の画面と実際の表示画面のバージョンは異なる場合があります。

ショートカットキーについて

MonsterTV3 Liteアプリケーションでは､以下のショートカットキーが使用可能です。

操作パネルのショートカットキー		
入力ソース	テレビ	[Ctrl]+[T]
	ビデオ	[Ctrl]+[V]
	Sビデオ	[Ctrl]+[S]
音声モードボタン		[Ctrl]+[A]
スナップボタン		[Ctrl]+[N]
ミュートボタン		[Ctrl]+[M]
タイムシフトボタン		[Ctrl]+[P]
ボリュームコントロールボタン		[↑], [↓]
チャンネルボタン		[←], [→]
ビデオ操作ボタン	再生ボタン	[Alt]+[P]
	録画/録音ボタン	[Alt]+[R]
	停止ボタン	[Alt]+[S]
	一時停止ボタン	[Alt]+[U]
	巻き戻しボタン	[Alt]+[←]
	早送りボタン	[Alt]+[→]
	前ボタン	[Alt]+[↓]
	次ボタン	[Alt]+[↑]
設定ウィンドウ表示		[Ctrl]+[Alt]+[S]

その他のショートカットキー	
チャンネル直接指定0～9	[0]～[9]までの数字キー
フルスクリーン	[Ctrl]+[F]

製品に関する情報

よくあるお問い合わせや最新版のドライバなど、
製品に関する最新の情報は、弊社ホームページに随時掲載しています。
是非1度ご覧ください。

ホームページアドレス　http://www.sknet-web.co.jp

ユーザー登録について

MonsterTV3 Lite のユーザーサポートをお受けになる際には、ユーザー登録が必要となります。
ユーザー登録をされていない場合、サポートをお断りする場合もございます。
ご了承の上、ぜひご登録ください。
ユーザー登録は弊社ホームページ、もしくは製品に添付されているユーザー登録はがきに必要事項をご記入の上、50 円切手を貼って投函してください。

サポートセンター

MonsterTV3 Lite の製品に関するご意見、ご質問およびユーザーサポートは下記までお電話または FAX でご連絡ください。
※お問い合わせの内容によっては、ご返答に多少お時間をいただく場合がございます。
　ご了承ください。

FAX　045-470-3609　24時間受け付けいたします

TEL　045-470-3973　月～金 13：00～17：00（祝祭日を除く）

サポートセンターにご連絡頂く際は、迅速に対応できるよう下記内容を予めご確認ください。
FAX にてお問い合わせをされる場合は製品付属 CD-ROM 「voice_lite.htm」をご利用ください.
◎お客様のお名前・ご住所・郵便番号・連絡先のお電話番号および FAX 番号。
◎ご使用の弊社製品名
◎ご使用のパソコン本体メーカー・名称・型式・年式
メーカー：　名称：　型名：　年式：
◎ご使用の Windows（OS）
◎ご使用のパソコンに接続されている周辺機器の名称・メーカー・型式
メーカー：　型名：　ドライバVer：
◎症状（表示されるエラーメッセージの内容、現象、現象の起こる手順、など出来るだけ詳細に）
自作パソコンをご使用の場合は下記項目も合わせてお知らせください。
◎使用中のマザーボードメーカー・名称 / 型名・チップセット・BIOS のバージョン
メーカー：　名称：　型名：
チップセット：　BIOS Ver：
◎ビデオカードのメーカー・型名・現在使用されているデバイスドライバのバージョン
メーカー：　型名：　ドライバ:Ver

エスケイネット株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-17-2 フォンターナ新横浜 3F

sknet

A-MOTV3-06